

エチオピア月報(2015年7月)

主な出来事

【内政】

7日:人民代表議会は、2015/2016年会計年度の予算(2233億ブル)を承認した。

8日:政府を転覆させようとした罪を問われていた“Zone 9”のブロガー5名に対する検察の告発が取り下げられ、同5名は釈放された。

【外政】

11日:ハイレマリウム首相は、欧州観光・貿易委員会から、観光分野の世界指導者、欧州観光協会会員の賞を授与された。また、エチオピアは2015年世界最高の観光目的地に認定された。

27-28日:オバマ米大統領は、現職の米大統領として初めてエチオピアを訪問し、AU本部でスピーチを行った。

【経済】

8日:世銀によれば、国際石油価格の上昇と、公的投資が主導する地方の建設部門の減少により、2017年までにエチオピアの経済成長率は8.5%に下落する見込み。

16日:欧州投資銀行(EIB)は、当地に事務所を開設。

22日:国連貿易開発会議(UNCTAD)は、アディスアベバにアフリカ最初の地域事務所を開設。

日時不明:政府は、次期国家開発計画(GTP2)期間における毎年の輸出高を29%増加させる目標を設定し、同計画最終年(2019/2020年)における輸出高を160億米ドルとしている。

23日:ハイレマリウム首相は、Jiang Jianqing 中国工商銀行代表が率いる代表団と協議を行った。中国は、エチオピアにインフラ、産業発展の分野で7億ドル借款を供与することを表明した。

日時不明:エチオピア・テレコムは、スウェーデン企業エリクソン社への通信拡張プロジェクト割当を、同社の契約不履行を理由により撤回。

日時不明:環境省は、次期国家開発計画(GTP2)最終年(5年後)において、二酸化炭素排出量を1.47億トン削減する方針を示した。

日時不明:中央統計局によれば、6月のインフレ率は、27ヶ月振りにニケタ台の10.4%に到達。

【内政】

7日:人民代表議会は、2015/2016年会計年度の予算(2233億ブル)を承認した。昨年度予算から20%の増額(7日, Ethiopian News Agency(ENA))。

8日:政府を転覆させようとした罪を問われていた“Zone 9”のブロガー5名に対する検察の告発が取り下げられ、同5名は釈放された(10日, ENA)

11日:アリ・シラジ貿易省国務大臣が心停止により亡くなった(11日, ENA)

【外政】

1日:ハイレマリアム首相は、ディオップ世銀アフリカ地域担当副総裁と次期国家開発計画(GTP2)について協議を行った(1日, ENA)。

4日:エチオピアとウガンダは、第2回合同閣僚委員会会合を開催し、教育、農業、文化遺産・観光に関する3つのMoUが署名された(4日, ENA・エチオピア外務省)。

8日:ハイレマリアム首相は、クマール・インド首相特使と会談し、同特使から本年10月に開催予定の第3回インド・アフリカフォーラムへの招待状を受け取った(9日, ENA)。

11日:ハイレマリアム首相は、欧州観光・貿易委員会から、観光分野の世界指導者、欧州観光協会会員の賞を授与された。また、エチオピアは2015年世界最高の観光目的地に認定された(11日, ENA)。

16日:13-16日, エチオピアが主催した第3回開発資金国際会議における交渉に基づき、国連加盟193か国によって、アディスアベバ行動計画が採択された(18日, Ethiopian Herald)。

22日:ベルハネ外務担当国務大臣は、欧州人民党党員とエチオピア・欧州関係及び地域におけるエチオピアの役割について協議した(23日, 外務省)

23日:テドロス外相は、アリ・ジブチ外相とIGAD主導の南スーダン和平プロセスを含む地域・マルチの課題について協議した(23日, MOFA)。

24日:テドロス外相は、マシャバナネ南アフリカ国際関係協力省大臣と二国間・地域の課題について協議を行った(24日, 外務省・ENA)。

27-28日:オバマ米大統領は、現職の米大統領として初めてエチオピアを訪問し、AU本部でスピーチを行った(28日, 当地米大使館)。

【経済】

1. 貿易・投資環境・ビジネス

日時不明:政府は、次期国家開発計画(GTP2)期間における毎年の輸出高を29%増加させる目標を設定した。右計画の最終年(2019/2020年)時点におけるエチオピアの輸出高を160億米ドルとし、その内製造業が占める割合を25%としている。(5日, Capital)

21日:テドロス外相は、Uwe Rascheke・Bosch 社理事とエチオピアにおける投資機会について協

議した(21日, 外務省)。

23日:ハイレマリウム首相は, Jiang Jianqing 中国工商銀行代表が率いる代表团と協議を行った。中国は, エチオピアにインフラ, 産業発展の分野で7億ドル借款を供与することを表明した(23日, ENA)。

2. 運輸・通信

日時不明:人民代表議会は, アディスアベバ市内のバス高速輸送システム(BRT)に対する 50 億ユーロの借款を承認した。この借款はフランス開発庁(FDA)によって手当てされる。(4日, Reporter)

日時不明:財務経済開発省は, 事業の遅れ等を理由に道路建設予算を現在進行中のものみに割当てることとした。運輸省は次期国家開発計画(GTP2)において, 11万キロメートルの道路整備を計画している。(12日, Fortune)

日時不明:国営通信事業者エチオピア・テレコムは, 携帯電話接続件数(回線数)を次期国家開発計画(GTP2)期間中に1.13億回線に到達させることを発表した。現在の接続回線数は5千万。(5日, Capital)

日時不明:国営通信事業者エチオピア・テレコムは, スウェーデン企業エリクソン社への通信拡張プロジェクト割当を撤回した。エチオピア・テレコムによれば, エリクソン社の契約不履行をその理由としており, 今後該当部分を中国ファーウェイ社に割り当てた。一昨年, 通信拡張プロジェクト(総事業費16億米ドル)を, 中国ファーウェイ社及び同ZTE社が受注したが, 昨年12月, エリクソン社がZTE社の受注部分(8億米ドル)を引き継いでいた。(18日, Reporter)(19日, Capital)

3. 水・エネルギー

15日:保健省と財務経済開発省は, EU, 世銀, WHO 等からなる多国籍ドナーとの間で, 保健・医療セクターにおけるSDGsを支援する共同ファンド合意書に署名した。(16日, Ethiopian Herald)

日時不明:財務経済開発省は, 中小規模の村の給水及び衛生プロジェクトに対し8千万ユーロの予算を確保した。同予算は, 欧州投資銀行, フランス開発庁及びイタリア開発公社の借款及び無償資金協力によって賄われる。(16日, Ethiopian Herald)(18日, Reporter)

4. 製造業

日時不明:エチオピア繊維産業開発機構(ETIDI)によると, 現行国家開発計画(GTP1)で掲げられた繊維製品輸出による10億米ドルの外貨獲得は大幅な未達に終わる見込み。(2日, Daily

Monitor)

5. 経済情勢・財政

8日:世銀の報告書によれば、国際石油価格の上昇と、公的投資が主導する地方の建設部門の減少によって、2017年までにエチオピアの経済成長率は8.5%に下落する見込みであるとしている。これに対し、エチオピア政府関係者は、世銀の分析をあまり懸念していないとしている。(9日, Daily Monitor)(11日, Reporter)

日時不明:中央統計局によれば、6月のインフレ率が10.4%となり、27ヶ月振りにニケタ台となった。(11日, Reporter)

6. その他

日時不明:前月16日に中央銀行(エチオピア国立銀行)よりモバイル・バンキングの免許を取得したNib International Bankは、試行プログラムが終了し、数週間以内にサービスを開始する見込み。また、同行は今年4月よりインターネット・バンキング・サービスを提供している。(12日, Fortune)

日時不明:環境省は、次期国家開発計画(GTP2)最終年度(5年後)において、二酸化炭素排出量を1.47億トン削減する方針を示した。(4日, Reporter)

日時不明:政府は、製薬業における第一次国家戦略及びアクションプランを発表した。本戦略及びプランは、当地の製薬業が世界的に認められ、かつ医薬品に対する国内需要を満たすのみならず、国民の医薬品へのアクセス向上に貢献できるような競争力のある経済セクターへと成長させることを目的としている。(16日, Ethiopian Herald)

7. 他国の動向

[欧州]

16日:欧州投資銀行(EIB)は、アディスアベバで開催された開発資金会議の機会に、当地に事務所を開設した。同銀行は、当地にて水及びエネルギー分野の他、国家プロジェクトに対する資金貸付を行う予定。(18日, Daily Monitor)(19日, Capital)

[EU]

17日:エチオピア政府とEUは、44億エチオピアン・ブル(ETB)(1.9億ユーロ)の無償資金協力2案件に署名した。それぞれ道路拡張に対する1.4億ユーロ及び生産的生活保護プログラムに対する0.5億ユーロ。(18-19日, Daily Monitor)

[中国]

1日: アフリカ各国と中国の共催による「アフリカ投資フォーラム」が、ハイレマリアム首相出席の開会によって、アディスアベバ市内で開催された。右フォーラムを受け、中国はエチオピアのインフラ開発と工業団地プロジェクトに対し更なる資金措置を表明した。(4日, Reporter)(5日, Capital)

1日: China Civil Engineering Corporation が、アワサ工業団地の建設業者に決定した。総事業費は 2.46 億米ドル。(12日, Fortune)

[カナダ]

15日: エチオピア政府とカナダ政府は、開発プログラムに関する MOU に署名した。本件は、エチオピア側が選定した主要分野である農業、鉱業開発及び貧困削減分野に対しカナダ政府が支援を実施するもの。(19日, Capital)

[国連]

22日: 国連貿易開発会議(UNCTAD)は、アディスアベバにアフリカで最初の地域事務所を開設した。(23日, Daily Monitor)